

児童生徒の安全に関する緊急アピール

今年度に入り、市内各地から相次いで不審者情報が教育委員会に寄せられています。9月18日現在で31件と、昨年9月末現在3件、一昨年9月末現在8件と比較して著しく増加しております。また、県外では、神戸市で小学校1年生の女児の行方がわからない状況となっております。

こうした事件を見るにつけ、楽しい学校生活を送る子どもたちのため、各学校における安全体制の一層の充実・強化を図る必要性を痛感しております。

安全・安心な学校・地域づくりのためには、地域ぐるみで学校安全の取組を充実させることが不可欠です。すべての市民の皆様には、ご協力をよろしくお願いいたします。

地域ぐるみで児童生徒の安全・安心を確保していきましょう。

- ・ 不審者情報等を学校や警察へ積極的に提供し、情報共有を図りましょう。
- ・ 登下校時などの安全確保のために、通学安全ボランティアや地区防犯団体等の活動に積極的に協力しましょう。
- ・ みんなで地域の児童生徒の安全に目をくばりましょう。

市では、従来にも増して学校における防犯教室・訓練等による安全教育を徹底するとともに、保護者や地域の皆様に対して児童生徒の安全に関する情報の迅速な提供など、地域ぐるみで児童生徒を守る動きが広がるよう積極的な取組を行ってまいりますので、市民の皆様のご協力を重ねてお願いいたします。

瀬戸警察では、「ハトネットあいち」で不審者情報などを提供しておりますので、是非加入していただきますようお願いいたします。

平成26年9月19日

瀬戸市教育委員会教育長 深見 和博
愛知県瀬戸警察署長 安藤 定一